

# 著名工事 視察の手引

## 橋 梁 著 名 工 事

- ①廻橋(東京市淺草區黒舟町墨田川) ②三徑間タイドアーチ ③基礎工事に締切用として福穴式アーチ型シートバイル使用 ④基礎其他下部工事竣工。上部工事足場出来架桁着手 ⑤東京市役所土木局橋梁課 ⑥工事主任遠藤正巳、工事請負栗原源三 ⑦昭和3年5月 ⑧市電廻橋下車 ⑨附近に復興局施工の藏前橋工事、駒形橋工事等あり。
- ①岩淵橋架設工事(東京府北豊島郡岩淵町、埼玉縣北足立郡川口町入會) ②57'徑間ガーダ 16連206'徑間トラス3連140'徑間アーチ1連築堤共延長2,784'ガーダーは一徑間二連とし架設にはゴライヤスを使用せり橋脚十八基の内四基は90'乃至105'ノ井筒を以て築造し他は40'抗打基礎とす、上部混凝土厚五寸鋪装ソリデチット厚二寸、③普通設備一切 ④下部構造竣工、鐵部構造の内ガーダ、アーチ及トラス一連は架設完了トラス一連は現場鉄鋸中一連は現場架設中上部構造は混凝土打準備中 ⑤東京府土木部技術課設計尾崎義一(橋梁係主任)増田淳(嘱託)監督主任小西泰 ⑥下部構造及上部構造、水野組、鐵部構造、横河橋梁製作所 ⑦鐵部構造三月卅一日上部構造六月卅日 ⑧赤羽驛下車、川口驛乘車 ⑨荒川放水路及荒川水門

### 最近竣工したる著名橋梁工事

- ①駒形橋(東京市淺草區駒形町、墨田川) ②3徑間2ヒンデアーチ、中央徑間は下路式、兩側は上路式全長150米、幅22米、工事費165萬圓 ③昭和2年6月竣工 ④復興局橋梁課 ⑤復興局土木部隅田川出張所施工、鐵柵製作は大阪汽車製造株式會社、下部工事は日本工業株式會社及び鐵道工業株式會社 ⑥市電駒形町下車
- ①濱田橋 ②基礎工事は米國式のニューマチツクケーション使用、上部構造は特種型の吊橋で同型のものが獨逸のケルン市に唯一あるのみ、中央徑間300呎兩側徑間150呎宛、總鋼材3,500噸を使用し重要ヶ所には特種鋼を用ひる ③架橋工事としての近代的有ゆる設備を有す ④昭和3年3月竣工 ⑤復興局橋梁課 ⑥復興局隅田川出張所工事課長森田三郎氏、工事主任相馬龍雄氏、直營及び請負 ⑦市電土州橋下車徒歩5分 ⑧中州の區劃整理ヶ所
- ①復興局隅田川藏前橋新設工事 ②3徑間2ヒンデアーチ上路式全長157米幅22米工事費160萬圓 ③初めてシートバイルを使用して好結果を得た架橋設備として諸種の見るべきもあり ④昭和2年11月竣工 ⑤復興局橋梁課長田中豊氏、工事課長森田三郎氏、現場主任技手高橋彌三郎氏 ⑥鐵柵製作者東京石川島造船所、下部工事直營人夫供給者廣橋組

本欄は次の順序に配列記載します

- ①工事ヶ所名稱 ②工事特長 ③工事設備
- ④工事現狀 ⑤工事設計及主任 ⑥工事施工者
- ⑦竣工豫定 ⑧道順其他 ⑨附近名勝地

⑦東京市電淺草藏前片町下車 ⑧隅田川六大橋工事及び構内にイナンデーターバツチヤープラント据付けあり。

## 道 路 著 名 工 事

- ①東京府目黒、巢鴨附近東京府環狀道路新設工事 ②延長15里幅12間の舗裝道路を新設するものにしてコンクリート、アスハルト等の工事 ③アスハルトプラント、アスハルト撒布機等使用 ④15里の内2里出來(三月末)現在工事ヶ所は品川町八ツ山橋から同町袖ヶ崎間小舗石及びシートアスハルト舗裝約70%出來(主任皆川技手)大久保町東大久保市電から百人道間歩道舗裝コンクリート工事中、瀬ノ川町舊仲仙道より飛鳥山間歩道舗裝工事80%出來、吾嬬町小村井から福神橋間基礎地盤工事中龜戸町と大島町の入會五ノ橋工事90%出來、瀬谷町神宮通り陸軍路より山手鐵道線迄歩道舗裝工事中 ⑤東京府土木部都市計畫課第一道路改修事務所長(瀬谷)鈴木善之助氏第二出張所長(巢鴨)上村爲人氏 ⑥直營及び請負 ⑦昭和5年 ⑧第一事務所は省線エビス驛下車目黒役場へ向つて3丁右手(瀬谷町下通り)、第二事務所は省線板橋驛下車大正大學前(西スガモ町スガモ) ⑨目黒不動、社線に乗換へて田園都市など在り、池袋驛より武蔵野線及び東上線に乗換へれば多種の遊覽地あり。

## 最 近 竣 工 著 名 道 路 工 事

- ①東京青山明治神宮外苑道路工事 ②車道路面の舗裝はアスファルトコンクリート、ワーレナイトビチユリシックである、路盤工事其他材料に至る迄最も合理的に施工されたもので、東洋に於ける道路工事として模範的のものと稱せらる ③近代的道路工事用の諸機械設備全部を使用す ④神宮造營局技師藤井眞透氏 ⑤直營及び日本石油株式會社道路部 ⑥大正15年竣工 ⑦省線信濃町驛下車徒歩3分 ⑧聖德記念繪畫館、日本青年會館、神宮競技場、野球場等あり。

## 著 名 な る 既 成 国 道 橋

- ①京濱國道六鄉橋 ②總延長1464呎の内低水管の部分に222呎のタイドアーチ型構2連を架し残餘の洪水管に60呎の鉄柵17連を架す、有效幅車道6間歩道1.5間宛、橋面は鐵筋コンクリート及びアスハート舗裝、橋脚はタイドアーチ部分は干沙面下70尺に2箇宛の井筒沈下をなし鉄柵部分はソリッドメイソンリー ③大正14年6月竣工 ④神奈川縣土木課設計工事主任平川保一氏 ⑤京都矢野組及び日本橋梁株式會社 ⑥東海道線川崎驛下車徒歩10分 ⑦川崎大師多摩川改修工事。

# 著名工事 視察の手引

①東京府千住大橋 ②延長305尺タイドアーチ鋼構一連有效徑間長297尺幅員12間、橋面は木塊及びアスファルト、プロツク鋪裝 ④昭和3年12月竣工(工事畫報昭和3年2月號詳報) ⑤東京府土木部技術課 ⑥請負大林組及び石川島造船所 ⑦市電千住終點。

## 地方道路橋著名工事

①静岡縣靜岡清水間國道第一號工事 ②12間幅一部鋪裝工事 ③目下工事中 ④靜岡縣廳土木課 ⑤請負 ⑥昭和4年3月 ⑦東海道線靜岡驛下車 ⑧清水港工事、三保の松原、久能山等近し。

①静岡縣金谷、日坂間國道第一號線 ②山間の道路にして4間幅 ③最近竣工 ④靜岡縣廳土木課 ⑤請負 ⑥東海道線金谷驛下車 ⑦小夜の中山夜泣石

①靜岡縣濱名湖道路橋 ②徑間112尺の鐵筋コンクリートアーチ橋、橋脚工事は井筒基礎使用 ③準備工事中 ④靜岡縣廳土木課設計技師紺野正意、技師青木信夫、技手鈴木直彦 ⑤森下平太郎、⑥昭和4年 ⑥東海道線新居驛下車 ⑦辨天島猪鼻湖岬。

## 架空索道(旅客用)

①三重縣北牟婁郡尾鷲町熊野街道矢之川旅客索道 ②單線循環式延長約1哩高差1,800呎動力は20馬力電動機輸送量一時間120人 ③客車四人乘、貨物搬器60貫積鐵塔9基綱索徑1吋張力38噸速度每秒3乃至6呎 ④運轉昭和二年五月開通後運轉中 ⑤安全索道商會設計施工 ⑥企業者紀伊自動車株式會社 ⑦省線紀勢本線柏崎驛下車、自動車約二時間にて尾鷲町に着、尾鷲町より自動車二十分にて矢之川索道大橋停車場着 ⑧矢之川停車場から索道十五分間で安々と峠の絶頂に登り自動車に乗り換え約二時間で木ノ本町に入り、青松白砂の有馬松原海岸を快走し二時間にて新宮町に入る。附近に那智の瀧、熊野本宮、滝八丁等あり。

## 河川著名工事

①荒川下流改修工事の小松川閘門工事 ②基礎は鐵筋混凝土杭、米松杭1尺2寸角50尺二本纏ぎ及鐵骨混凝土床板。揚屏式 ③シートバイルにより締切施工 ④基礎及び上部工事中 ⑤内務省東京土木出張所 ⑥直營工事主任技師原口忠次郎氏 ⑦昭和4年3月。

①荒川下流改修工事の船堀閘門工事 ②基礎は75尺米松杭及鐵筋コンクリート床張、揚屏式 ③90尺杭打機使用 100馬力吸込瓦斯機關により發電 ④基礎及び扉室コンクリート工事を終り塔鐵骨組立中(三月號參照) ⑤内務省東京土木出張所 ⑥直營工事主任内務技師原口忠次郎氏 ⑦昭和4年3月。

本欄は次の順序に配列記載します。

- ①工事ヶ所名稱 ②工事特長 ③工事設備
- ④工事現狀 ⑤工事設計及主任 ⑥工事施工者
- ⑦竣工豫定 ⑧道順旅費 ⑨附近名勝地

①多摩川改修工事の川崎河港工事 ②金森博士の發明せる鐵筋煉瓦使用的揚屏式水門 ③三月竣工 ④内務省東京土木出張所技師金森誠之氏 ⑤直營工事主任内務技師小林一恵氏 ⑥省線又は京濱電車にて川崎驛に下車事務所の久根崎自動車10分 ⑦川崎大師京濱新國道及び新六郷橋。

①目黒川改修工事 ②都市内に於ける河川工事として幅14間延長4081間、運河として内364間を設備す、コンクリート間知プロツクを護岸に使用す。

③スチームショベル、ドラグラインエキスカーベーター電氣機關車(土運搬用)等使用 ④品川町品川橋下より森永橋間を掘鑿及護岸工事中、新國道と舊國道間は竣工 ⑤東京府土木部都市計畫課、目黒川改修事務所長平井技師 ⑥直轄工事 ⑦昭和五年度 ⑧市電北品川終點下車約6丁利田新地

## 河川著名工事(最近竣工せしもの)

①岩淵水門(荒川下流改修工事) ②基礎は井筒及び鐵骨混凝土床版を併用す ③上下流に防水堤締切をなし河底まで人力鉤鑿をなす ④大正十三年三月竣工 ⑤内務技師青山士氏 ⑥直營工事主任元内務技師森田三郎氏。

①小名木川閘門(荒川下流改修工事) ②基礎は鐵筋混凝土杭1尺2寸角45尺杭2本繩、復閘式 ③防水堤にて締切をなす ④大正十三年九月竣工 ⑤内務技師青山士氏 ⑥直營工事主任内務技師宮本武之輔氏。

①關宿水堰(江戸川改修工事) ②基礎井筒、ストニース式門屏 ③昭和二年三月竣工 ④内務技師青木節郎氏 ⑤直營工事内務技師池田信氏。

①横利根閘門(利根川改修工事) ②基礎井筒複閘式 ④大正十年三月竣工 ⑤内務技師工學博士中川吉造氏 ⑥直營工事主任元内務技師牧野雅樂之丞氏 ⑦香取神宮。

①小野川水門(利根川改修工事) ②基礎混凝土を水中施工とす、水門上に撥上橋を架す ③大正十二年三月竣工 ④内務技師金古久次氏 ⑤直營工事主任内務技師阿部清紀氏 ⑦香取神宮。

## 都市河川著名工事

①大阪市北區堂島堂島川可動堰 ②テインターゲートにて自動的に河川を清流する我國最初の都市工事 ③シートバイル締切及び浚渫機等使用 ④南側閘門と二徑間分竣工北側工事中 ⑤工學博士岡部三郎氏設計、大阪市土木部河川課施工(工事畫報昭和二年一月及び三月參照) ⑥キソ及橋脚工事錢高組請負 ⑦昭和3年度 ⑧大阪驛より往復40分 ⑨大阪市役所、堂ビル中ノ島公園等。

# 著名工事 視察の手引

## 關西著名橋梁工事

①淀川新橋(大阪市北區東野田町淀川筋) ②主徑間が三鉄拱式で路面からの高さ13米、延長108米、東側は築堤式の公園道路に接続する上路鋼鉄桁13.8米を4徑間、西側も同様1徑間、有效幅員12間、橋長89.8米 橋床鐵筋混泥土床版 ③基礎工事 ④大阪市役所都市計劃部技術課 ⑤昭和4年6月 ⑥大阪市電造幣局前下車 ⑦天満天神及び造幣局。

## ニューマチックケーソン使用工事

①新潟市信濃川口萬代橋改築工事 ②延長160間の間にメインアーチ6徑間コンクリートアーチ橋基礎工事にはニューマチックケーソンを使用 ③工事用機械設備相當に在り ④潜函工事完了、橋脚上部築造其他セントル組立中(三月末) ⑤設計、田中豊氏工事主任技師、正子重三氏 ⑥新潟縣廳土木課直營 ⑦昭和3年度 ⑧新潟市 ⑨附近に信濃川の改修工事あり。

## 水力電氣著名工事

①關東水力電氣會社作久發電所工事 ②鐵管路にダイエレンシアルサージタンクの設備を有する我國最初の設計、使用水量最大2,125箇落差386尺大調整池の利用により出力最大66,000キロを發電するもの ③水壓鐵管の鉄打にブルリベターを初めて使用し堰堤コンクリート施工にイナンデーションバツチャーブラント使用 ④取入口其他約8分通り出來 ⑤關東水力電氣株式會社技術部長鶴田勝三氏 ⑥請負飛島組、加藤組 ⑦昭和3年十一月 ⑧上野驛より高崎を經て前橋驛又は濫川驛下車自動車20分にて阪東橋下車徒步20分にて作久發電所事務所に達す ⑨伊香保溫泉、利根川の清流。

①東信電氣株式會社(舊岩越電力)發電工事 ②底落差にして使用水量の大なる點は日本唯一のものである即ち使用水量最大8,000箇落差74尺ダム式發電所にして出力40,500キロ ③堰堤コンクリート及大規模のテインターゲート工事中 ④東信電氣株式會社技師長たる三野熊雄氏 ⑤請負飛島組、關製作所 ⑥昭和3年 ⑦新潟縣東蒲原郡鹿瀬村角神岩越西線鹿瀬驛から約30町。(第一發電所)、豊實村菱潟(第二發電所)。

①庄川水系小牧發電所 ②ダム式發電所にして高さ260呎長さ1,000呎貯水量17億立方尺、落差240呎にて出力72,000キロを有する東洋第一のコンクリートの大堰堤(總坪數48,000立坪)工事 ③一日250立坪のコンクリート、ミキシングの大設備及び工事用電車(25噸4輛)蒸氣機關車5輛、9哩の專用軌道を有す ④堰堤は二分一竣工、發電所は基礎工事終

本欄は次の順序に配列記載します

- ①工事ヶ所名稱 ②工事特長 ③工事設備
- ④工事現狀 ⑤工事設計及主任 ⑥工事施工者
- ⑦竣工豫定 ⑧道順旅費 ⑨附近名勝地

了 ⑩日本電力株式會社技師石井顥一郎氏(堰堤)早瀬真平(發電所) ⑪直營工事 加藤組、佐藤組 ⑫昭和3年九月 ⑬富山縣東郷郡青島村小牧(北陸線高岡驛より又は石動驛より加越線青島驛下車、大阪及東京より汽車賃約10圓)

## 最近竣工著名水力發電工事

①山梨縣巨摩郡三里村新倉東京電力株式會社田代川第一發電所 ②田代川の水を富士川へ放流して高落差を利用する點に於て有名なるもの第一發電所は落差1152尺水量217個出力16,723キロ、第二發電所は落差1625尺水量192個出力20,800キロ、③交通不便の地點故材料運搬設備として索道9哩軌道7哩等見るべし ④第一發電所は昭和2年8月工事完成、第二發電所は昭和2年10月完成 ⑤建設所長は新井榮吉氏 ⑥第一は請負日本工業合資會社第二は請負間組 ⑦第一は中央線甲府驛より飯富迄乗合自動車あり、第二は東海道線富士驛より富士身延鐵道終點より至る ⑧身延山久遠寺に參詣。

⑨黒部川柳河原發電所工事 ⑩落差408尺水量1750個出力50,000キロ ⑪昭和2年末竣工 ⑫日本電力株式會社技師石井顥一郎氏 ⑬請負日本工業合資會社 ⑭富山縣下新川郡中山村柳河原、鐵道省線三日市驛にて黒部電鐵に乘換へ宇奈月下車 ⑮宇奈月溫泉と黒部溪谷の勝。

## 朝鮮著名工事(水力電氣)

①朝鮮咸鏡南道赴戰江朝鐵水電會社 赴戰江水力發電工事 ②鴨綠江の支流を堰留め日本海に逆流して3,000尺以上の落差を利用するもの(工事畫報六月號參照) ③工事專用鐵道、索道、インクライン、機械修繕工場等の大設備を見るべし ④堰堤基礎工事隧道の豎坑、横坑、斜坑等進行しつゝあり ⑤設計は京城南大門通り朝鮮水電株式會社工務部長久保田豊氏、現場工事部長は松村種雪氏 ⑥コンクリート工事を直轄とする外は全部請負にて第一工區松本組第二工區長門組、第三工區と大堰堤は間組、鐵道工事は鹿島組及び西松組其他 ⑦昭和6年 ⑧京城より咸鏡南部線咸鏡驛に下車し、私設朝鮮鐵道成南線に連絡乗車し、西新興驛に下車、同所より以北は水電會社専に乗用線車の事、事務所は松興里に在り旅館三島屋の宿泊料一泊一等金3圓50錢、京城から西新興驛迄、二等往復汽車賃23圓、京城から工事ヶ所最北の堰堤迄往復日數7日間を要す。 ⑨千佛山の奇山峻峰在り、咸興は李朝發祥の地で本宮歸州鑄、定陵、和陵等がある。

## 港灣著名工事

⑩神戶港改修工事、岸壁工事、埋立工事、深浚工事

# 著名工事 視察の手引

②高西博士の特種ケーンを岸壁に使用す、防波堤は基礎を深へて捨石するの特種工法 ③コンクリートケーンの進水に浮ドックを使用せり ④國內貿易設備工事、外國貿易設備工事、防波堤等工事中 ⑤内務省神戸土木出張所長阪本助太郎氏、ケーン工事は高西博士、岸壁、埋立、浚渫、防波堤工事主任は荒木博士 ⑥内務省神戸土木出張所直營、割石も直營採收 ⑦昭和8年 ⑧三宮驛下車内務省土木出張所迄徒步10分 ⑨三菱及び川崎造船所、六甲山阪神國道、布引等、神戸市内外の高架線鐵道改良工事。

⑩小松島修築工事 防波堤工事、岸壁工事、護岸工事、埋立工事、浚渫工事 ⑪防波堤工事は基礎捨石上に角形ケーンを据付け混擬土方塊を以て根固めを行ふ ⑫方塊製作設備、石材採集運搬設備及浮函製作進水設備サンドポンプ埋立設備 ⑬約一割三分 ⑭内務技師川上留吉 ⑮内務省神戸土木出張所直營 ⑯昭和七年度 ⑰汽車小松島驛下車、大阪、神戸方面より大阪商船若は阿波共同汽船會社經營阿攝航路便にて小松島下船を便とす ⑱鳴門、横須松原、恩山寺。

⑩今治港修築工事、埋立工事、浚渫工事、浮桟橋築造工事、荷揚場築造工事、護岸工事、岸壁工事 ⑪なし ⑫石材採集運搬設備 方塊製作及運搬設備等 ⑬約四割六分 ⑭内務技師山東功 ⑮内務省神戸土木出張所直營 ⑯昭和六年度 ⑰今治驛下車廣小路を東方へ約十三丁 ⑱今治舊城跡、國分寺、道後溫泉、大三島神社。

⑩高松港改修工事、埋立工事、浚渫工事、物揚場桟橋築造工事等 ⑪鐵筋混擬土浮桟橋(上屋付) ⑫鐵筋混擬土浮桟橋製造用進水設備、ポンプ式浚渫船、バケツ式浚渫船、ブリストマン式浚渫 ⑬約九割竣工 ⑭内務技師田村義正 ⑮内務省神戸土木出張所直營 ⑯昭和二年度 ⑰高松驛下車、下船 ⑱栗原公園、屋島、琴平等。

⑩横濱港改修工事、岸壁工事、埋立工事、浚渫工事 ⑪護岸のアーチ型扶壁體と岸壁に使用のケーンは岡部博士の耐震設計 ⑫ケーン製造用の經濟ドック在り、アーチ型特種コンクリート擁壁製作諸設備土丹盤浚渫にデッパー式バードレッヂャー使用 ⑬第三期埋立完成、外國貿易岸壁及び護岸に特種ケーン使用中、浚渫工事中 ⑭横濱出張所長工博士安藤杏一氏浚渫埋立工事主任櫻木技師、岸壁ケーン工事主任鮫島技師、機械主任宮武技師 ⑮内務省横濱土木出張所直營 ⑯昭和5年 ⑰横濱驛下車、内務省土木出張所迄徒步5分 ⑱横濱市内に復興工事として視るべき道路、橋梁、河川、區劃整理、建築多數あり。

本欄は次の順序に配列記載します

- ①工事ヶ所名稱 ②工事特長 ③工事設備
- ④工事現狀 ⑤工事設計及主任 ⑥工事施行者
- ⑦竣工豫定 ⑧道順旅費 ⑨附近名稱地

①清水港修築工事(靜岡縣所在) ②工費665萬9千餘圓にし大正十年より起工、浚渫埋立岸壁等の諸工事及び鐵道省引込線の委托工事在り ③鐵筋混擬土ケーン工事設備に特種のデーリック、クレン使用其他浚渫埋立工事に諸機械設備あり ④盛んに工事中(工事書報昭和2年11月號參照) ⑤内務省横濱土木出張所、清水港修築工事々務所長須山英次郎氏 ⑥直營工事 ⑦昭和3年度 ⑧東海道江尻驛下車 ⑨駿河灣に臨む三保の松原一帶。

## 港灣著名工事 … (2)

①關門海峽整理工事 ②平常潮流每時八浬あり、斯る急流に於て而も硬質の岩礁を碎岩浚渫する工事は他に比例なき難工事にして、然も著々として其効を取めつゝあるは世界に誇るに足る ③碎岩船、バケツドレッヂャー等 ④約九割 ⑤内務省下關土木出張所長片山貞松氏工事主任木津正治氏機械主任小松郁次郎氏 ⑥直營 ⑦昭和3年度(起工明治四十三年度) ⑧下關驛下車内務省土木出張所へ約半里、同所にて案内を乞はれ度し ⑨馬關海峽、壇の浦、赤間宮、安德天皇御陵、城山等。

①門司港修築工事(岸壁、防波堤、浚渫埋立工事) ②特種ケーン及びL形ブロック使用 ③ケーン及びL形ブロック製作設備、進水臺、浚渫船等 ④約七割竣工 ⑤内務省下關土木出張所所長、片山貞松氏、工事主任木津正治氏、機械主任小松郁次郎氏 ⑥内務省下關土木出張所直營 ⑦昭和4年度(起工大正8年) ⑧下關驛下車内務省土木出張所へ約半里同所にて案内を乞はれ度し ⑨附近に下關港修築工事在り。

①敦賀港修築工事(岸壁、防波堤、浚渫、埋立工事) ②深海に於ける防波堤工事 ③ケーン及び方塊製作、進水設備、石材採取及び運搬設備、諸機械電動設備、浚渫船等 ④約二割竣工 ⑤内務省名古屋土木出張所長前川貫一氏、工事主任千田正重 ⑥内務省名古屋土木出張所直營 ⑦昭和5年度(起工大正十一年度) ⑧敦賀驛下車 ⑨金崎城址、氣比神宮(官幣大社)

①鹿兒島港修築工事、防波堤工事、浚渫工事、舊臺場除却工事 ②防波堤はケーンを使用す、舊臺場除却及浚渫工事にデッパー式浚渫船を使用し非常なる好成績を擧げ岩石掘鑿工費低減のレコードを造りつゝあり ③ケーン製作、進水設備 ④大正十五年九月より事業開始 ⑤内務技師三好貞七氏 ⑥内務省下關土木出張所直營 ⑦昭和7年度 ⑧鹿兒島驛下車 ⑨櫻島、城山、磯邸、西南戰爭遺跡

①境港修築工事、防波堤工事、岩壁工事埋立工事、浚渫工事 ②混擬土方塊、L型ブロック使用 ③方塊及L型ブロック製作設備、浚渫船、起重機船、石

# 著名工事 視察の手引

材採集設備等 ④約五割竣工 ⑤内務技師太田壽氏  
 ⑥内務省大阪土木出張所直營 ⑦昭和四年度 ⑧境港驛下車境港修築事務所迄約十八丁 ⑨弓ヶ濱、美保神社(國幣中社)、五本松公園。

## 東京附近海港著名工事

①東京市隅田川口改良工事 ②埋立及び浚渫工事埋立面積 106 萬坪防波堤 1,440 間繫船岸壁 500 間等の築造工事 繫船壁の工事特長は高さ 31 呎幅 26 呎長 60 呎の鋼筋混凝土造の潜函を使用せる事、防波堤は軽易なる假防波堤の構造で幅甚だ大にして 20 間なる事等 ③鍛錬式の浚渫船一日の能力 700 立坪一隻 250 立坪一隻 200 立坪一隻搔揚式 300 立坪一隻攔揚式 50 立坪 3 隻ポンプ式浚渫船一日能力 500 立坪一隻 350 立坪一隻 300 立坪一隻、(掘鑿機付) ④干潮面上 15 呎上幅 20 間下幅 33.2 間總延長 1,440 間内法約 1.5 勾配外法約 2.5 勾配の相州堅石張詰工但し内部は主に浚渫土砂填充三月末の現況は八割竣工、航路は水深 25 呎の海面より隅田川流末舊離宮前面なる本港地帶迄幅 80 間水深最底干潮面以下 22 呎の處工程(昨年末)は幅 40 間水深 18 尺に浚渫後、繫船場は棧橋附近にて干潮時 20 呎満潮時 26 呎に掘鑿済み ⑤東京市役所河港課長技師永井松次郎氏掛長技師田村與吉氏河港課芝浦出張所長技師武藤信雄同所技師上野長三郎氏 ⑥全部直營 ⑦昭和 6 年 ⑧省線田町又は市電本芝一丁目下車海岸の方へ出る ⑨泉岳寺、芝浦海岸一帶等。

⑩三井物産會社鶴見埠頭工事 ⑪ドック繫船壁延長 1,100 尺河岸繫船壁延長 1,300 尺工費約 3 百萬圓 ⑫繫船壁の永久構造にラルゼン式鋼矢板 16 米半の長尺物を使用す ⑬昭和 2 年 4 月起工、3 年 3 月竣工石炭荷揚クレーン、上屋建物、ドック浚渫埋立等は工事中 ⑭神奈川縣川崎市扇町三井物産鶴見埠頭工事事務所長技師有光王辰氏電話川崎九四六番、⑮清水組請負擔當、岸高武氏 ⑯昭和 3 年度 ⑰東海道線鶴見驛下車安善橋行乗合自動車にて終點下車、東京電力鶴見發電所正門横を河岸へ渡船百間にて工事現場到着時間 40 分 ⑲鶴見總持寺、花月園、新京濱國道、淺野造船所、東京灣埋立會社工事等。

## 埋立工事

①東京灣埋立會社の鶴見埋立工事 ②埋立面積 150 萬坪、防波堤、繫船岸壁、運河工事等 ③1 千馬力のポンプ式浚渫船を初め大小數種使用、コンクリート函用製造用ドック、コンクリート矢板等使用 ④埋立完了、浚渫及び横濱寄防波堤工事中 ⑤東京灣埋立會社坂締役工學士關毅氏 ⑥直營工事 ⑦省線鶴見驛下車、海岸電車及び自動車あり ⑧淺野造船所、ヒュームコンクリート管會社等あり。

本欄は次の順序に配列記載します

- ①工事ヶ所名稱 ②工事特長 ③工事設備
- ④工事現狀 ⑤工事設計及主任 ⑥工事施工者
- ⑦竣工豫定 ⑧道路旅費 ⑨附近名勝地

## 市電軌道著名工事

⑩數寄屋橋山下橋間軌道移設 ⑪區劃整理により舊土橋より山下橋を經て數寄屋橋に至る道路の廢道となり濠側を離て新土橋々梁より數寄屋橋に至る新道に電車軌道を新設に先ち假軌道を濠内に敷設す ⑫濠内水面上へ假専用橋延長 209 米突を架設し橋幅は 6 米突にして複線軌道及電柱を設置せり ⑬上記假橋梁は凡て木造とする ⑭設計者技師景山質氏、監督者技師酒井勇氏 ⑮請負人 近藤土木組 ⑯昭和 3 年 1 月起工、昭和 3 年 3 月 31 日竣工 ⑯省線有樂町驛下車 ⑯日比谷公園

⑰市電軌道、銀座尾張町と京橋區間改良工事 ⑱延長 0.8 哩、122# 軌條使用、枕木 8 尺、テルミツトジョイント、鋪装は敷石張、道床は砂利タリンビング ⑲道床固めローラー、ミキサー、テルミツトマシンボータブルコンプレッサー等使用 ⑳三月十日著手尾張町附近工事中 ㉑市電氣局工務課保線掛 ㉒大塚盛一 ㉓本年五月中旬 ㉔省電有樂町下車、市電京橋下車 ㉕銀座通り一帯

㉖千住大橋放水路間軌道新設 ㉗同上區間新設道路及南千住新設鐵橋上へ軌道を新設し現三輪線終端に接續し荒川を越え電車を聯絡運轉せしむ ㉘軌道は九十一封度特高軌條路面敷石張り電氣法式單線架空式 ㉙新設道路及新設鐵橋は昨年竣工し最近東京市電氣局にて乗合自動車の營業を開始せる所なり ㉚設計者 技師景山質氏、監督者 技師酒井勇氏 ㉛請負人 水野組 ㉜起工昭和 3 年 3 月 20 日、竣工同年六月三十日 ㉝荒川堤櫻花の名勝あり

## 上水道著名工事

㉞荒玉水道町村組合 東京市接續の豊多摩郡北豐島郡に大給水工事をなす ㉟多摩川の伏流(河底)を水源とし集水暗渠より唧筒にて濾過池に送り淨水池に入る、唧筒にて配水塔に汲上げ自然流下にて給水す(工事畫報昭和 2 年 12 月號参照) ㉟掘鑿機其他見るべきものあり ㉟配水鐵管布設は約 30%、送水鐵管布設は約 60%、給水場の野方配水塔築造工事約 70% 淨水場、接合井、濾過池、竣工、集水埋渠三月末竣工 ㉞故中島博士、技師長西大條覺氏 ㉟直營及び一部請負 ㉜一部本年給水、全竣工、昭和 6 年度 ㉞北豐島郡池袋驛近くに事務所在り省線池袋驛下車。

㉞前橋市上水道工事 ㉟舊利根川筋の伏流を水源とし、集水暗渠より唧筒にて濾過池に送り淨水池に入る、唧筒にて配水塔に汲上げ自然流下給水す ㉟全工事中 ㉟技師長岡崎平三郎氏 ㉟直營及び請負 ㉜昭和 4 年度 ㉟東京上野より汽車三時間半前橋驛

# 著名工事 視察の手引

下車前橋市役所 ②前橋驛より自動車30分にて阪東橋際の關東水力電氣會社作久發電所工事在り。  
**①大阪市上水道擴張工事** ②急速瀘過、鹽素殺菌法式施設 ③全工事中 ④大阪市役所水道部長島崎孝彥氏 ⑤直營及び請負 ⑦昭和三年度 ⑧中之島大阪市役所 ⑨市内に都市計畫及び港灣其他各種工事在り。

## 東京市内大建築著名工事

**①麹町區永田町新議院** ②日本の代表的大建築（工事畫報大正15年1月號參照）③鐵骨工事、コンクリート工事、石材工事等に機械的大設備在り ④鐵骨工事を終り混凝土及び石積工事中 ⑤大藏省營繕管財局にて懸賞設計募集により案を執り同局工務課にて設計、工事主任は小島榮吉氏現場主任は肥塚照次氏 ⑥コンクリート工事全部直轄、他は部分的請負 ⑦昭和6年 ⑧東京驛より自動車往復2回、時間40分 ⑨首相官邸、藏相官邸、文相官邸、參謀本部等在り。  
**②丸ノ内八重洲町八重洲ビルディング** ②耐震的鐵筋コンクリート構造上の設計に就て特種の新方式になる ③鐵骨のエレクション二ヶ月の迅速レコードコンクリート工事も迅速なもの ④昭和3年3月竣工 ⑤三菱地所部營繕課設計、工事監督は眞藤百利氏 ⑥大林組實費精算請負 ⑦東京驛より徒歩5分間 ⑧丸ビル、三菱銀行。  
**③東京日本橋區駿河町三井本館** ②アメリカ式建築施工法により努めて機械力を利用す ③根掘はシートパイルにて縦切り、スチームショベル使用、鐵骨混凝土、石材工事等に各機械設備を有す ④鐵骨工事は全部七階床上迄、コンクリート工事花崗石積工事 ⑤設計はニューヨーク市トロヴブリッヂ、エンドリビングストン建築事務所工事主任は Mr. John M. Parish 三井側の監督主任技師は倉橋豊吉氏 ⑥James Stewart and Company, Inc. の請負工事にて労力供給は清水組 ⑦昭和3年中 ⑧東京驛より徒歩10分間 ⑨三越呉服店階上より一目、正金銀行支店。

## 中學校建築著名工事

**①麹町區富士見町(九段坂上)第一東京市立中學校**  
**②鐵骨コンクリート四階建、地階共延坪2,353坪**現代獨逸式 ③コンクリート型枠設備等 ④昭和2年12月竣工 ⑤東京市土木局建築課設計工事主任技師杉本常盤氏 ⑥安藤組 ⑦市電九段坂上にて下車徒步5分 靖國神社、九段公園。  
**②下谷區上野公園護國院跡(美術學校隣地)第二東京市立中學校** ②鐵骨コンクリート四階建近世式、延坪2,411坪 ③コンクリート設備 ④昭和2年12月

目下工事中の著名なるものを視察せんとする人の手引として本欄を設く、旅行の序に視るも良し、わざわざ視察に行く讀者には工事畫報社から御便宜を得らるゝ様に工事主任者へ御紹介を致しますから申込み下さい。

竣工 ⑤東京市土木局建築課設計、工事主任技師中榮一徹氏 ⑥藤本組 ⑦省線上野驛又は市電上野公園前下車、徒步10分 ⑧上野公園、博物館、動物園少し離れて帝大圖書館の建築工事。

## 小學校建築著名工事

**①京橋區木挽町文海小學校** ②近代式鐵骨鐵筋混凝土造り屋内體操場一階本館總三階建 ③昭和2年12月竣工 ④東京市土木局建築課技師原田俊之助氏設計、現場主任區技手佐藤宮雄 ⑤請負人神谷太一郎氏 ⑥京橋區木挽町八丁目遞信省燒跡省線新橋驛より徒步10分 ⑦大震災による遞信省の煉瓦造建物の大殘骸を今だに見る。  
**②深川區東森下町深川小學校** ②近代式鐵骨鐵筋混凝土造り屋内體操場一階本館總三階建 ③鐵筋混凝土工事にスラムプテストの合理的施工 ④工事中 ⑤東京市土木局建築課設計現場主任上田技手 ⑥請負人竹中工務店 ⑦昭和3年三月 ⑧東京驛より市電30分森下町下車。  
**③日本橋區箱崎町三丁目箱崎小學校** ②近代式屋内體操場鐵骨平屋建本館鐵筋混凝土總三階建 ③鐵筋コンクリート工事施工設備 ④昭和3年2月竣工 ⑤東京市土木局建築課設計現場主任(區)高橋太郎氏 ⑥請負大倉土木會社 ⑦東京驛より市電30分土州橋下車 ⑧清州橋工事、水天宮。

## 最新工法の四谷御所トンネル

昭和2年十月號參照

